

毛糸のおっぱいプロジェクト

ニュースレター VOL.8

2023年8月発行 事務局/とも子助産院
仙台市泉区野村字野村 95-6 022-772-5960



12年目の毛糸のおっぱいプロジェクト

ありがとうございます!



編み手さんの自宅に飾られた作品たち

気仙沼で編まれた毛糸のおっぱい「あむあむおっぴ」たちは、日本中の母子保健の現場で活躍中ようです。毛糸のおっぱいプロジェクトは、2011年3月11日の東日本大震災の復興支援をきっかけに、被災した高齢女性の生きがいと仕事創りとして始めました。細く長く注文が入り続け、手軽な教材として愛され、おかげ様にて、12年たった今も続いています。新米ママや学生さんたちが、見よう見まねで授乳のコツがつかめるよう、お手本を見せるための教材として、編み物上手な気仙沼のおっぴ様（宮城のことばで、お年寄りのこと）たちと相談しながら開発しました。

ヒトも哺乳類なのですが、赤ちゃんとかかわる機会少ない現代人にとって、授乳なんて見たこともやったこともなく、なかなかうまくいかないのが当たりまえ。「あむっと、大きい口で深く吸わせていけば、痛くないよ。」とか、「いっぱい吸わせたら、そのうち出るようになるよ。」とか言われても、体は思うように動かない。母乳がいいと知ってはいても、めげてしまう。

パペットのあむあむちゃんは、舌がついているのが特徴です。「ベロの奥に、おっぱいが届くように、こんな風に抱っこしてみて〜。」「泣きだすとベロがあがっちゃって、くわえにくくなる子もいるよ。泣く前に誘ってみよう。」「そうそう、それでいいよ。」寄り添い励ます小道具の一つとして、活躍してほしいです。

「最近は、「コロナ禍で、オープンスクールができないので、学校案内の動画を制作することになりました。パペットのあむあむちゃんが、案内人です。」とか、「対面のマザークラスが、全面中止になって、授乳指導もオンラインでやっています。あむあむおっぴなしには、成立しません。」など、毛糸のおっぱいプロジェクト発足当時は、思いもよらない活用法が聞こえてきます。

高速道路が開通し、仙台からビューンと2時間。近くなった気仙沼。おいしいものがいっぱいです。

全国で災害のニュースを聞かない年がありません。まずは、今日を生き延びましょう。



とも子助産院での母乳育児クラスの様子



気仙沼市
観光キャラクター
「海の子ホヤぼーや」



今後とも、ご支援いただけますよう、よろしく申し上げます。

とも子助産院 伊藤朋子

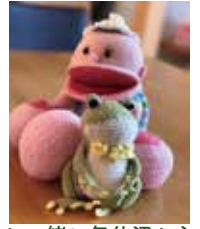
顔もいろいろ、おっぱいもいろいろ。みんなよし。

ご要望の多かった**扁平タイプ・短乳タイプ**のバージョンも発売開始しました。ご活用ください。(色はピンクのみです。)

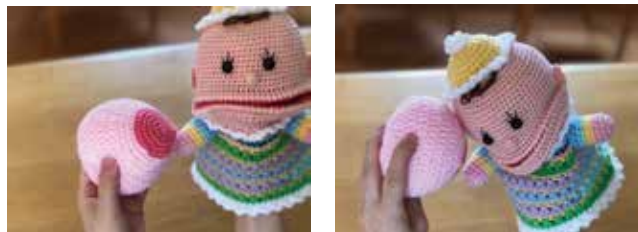


いろんなおっぱいの形があるけど、赤ちゃんにとっては、マイおっぱいが、唯一無二で、サイコーにいいおっぱい！
でっかい乳首、なが〜い乳房。洗濯板タイプ・・・。

陥没は、定番の乳首を押し込めば、表現できます。



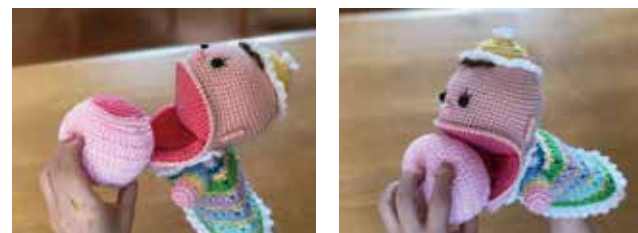
新作と一緒に気仙沼からきたカエルです^^



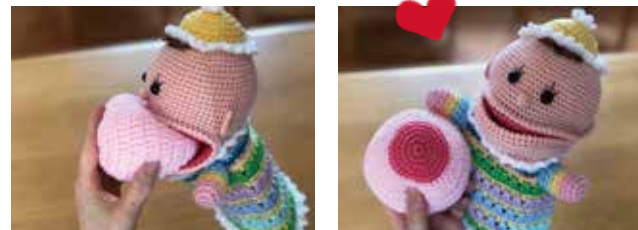
おっぱいが、お子さんに触れていないと、お子さんは、おっぱいの場所がわかりません。



くちびるに触れると、お子さんは、おっぱいを探して、お口を開けます。



乳頭がお子さんの鼻の上に来るような向きで、お子さんの下唇が乳輪の下側に触れるような姿勢をとります。お子さんのアゴが上向きだと大きくお口が開けられます。お子さんとママのお腹同士がくっつくように体を引き寄せます。ペロの奥におっぱいの先が届くようにくわえてもらうのが、コツです。



深くくわえることができると、ママも痛くない。おっぱいが、たくさん飲めてあむあむちゃんも満足。にっこり。

ポケットにはいります



ミニおっぱいの乳首は定番と同じサイズです。

らいんなっぷ

あむあむおっぴ	2,200円
(定番・扁平・短乳・バラエティカラー)	
ミニおっぴ	1,320円
あむあむちゃん	8,800円
おっぴストラップ	550円
送料(全国一律)	800円



ご注文方法

「毛糸のおっぱいプロジェクト」
ホームページからご注文いただけます。

<http://www.tomo-j.jp/keitonooppai>



BASE 販売サイトでは
クレジットカードもご利用いただけます。

<https://keitonoopp.official.ec/>

